

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

## 中学生サミットが本会議場で開催されました

「第61回中学生サミット連絡会」が令和7年7月5日に開催されました。本会議場での開催は、平成29年度以来、8年ぶりです。



◆議長選出監査委員に岡崎義顕議員(公明党)を選任することに同意しました。  
◆議長及び副議長の辞職許可及び選挙を行いました。  
◆常任委員会の委員の定数及び選任の報告を行いました。  
◆議会運営委員会委員の選任の報告を行いました。  
◆特別委員会委員の辞任許可及び選任の報告を行いました。  
◆ソウル特別市松坡区(韓国)への議員の派遣を可決しました。

## 文京区特別区税条例の一部を改正する条例などを可決

6月定例議会では、区長提出の26議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。  
また、議員提出の意見書1件を可決しました。  
なお、議案に対する議決結果と各党派の賛否を2面に掲載しています。

### 5月招集議会

議会期間 5月15日の1日間  
本会議(5月15日)  
\*定例会の会期を5月15日から令和8年4月30日までの351日間としました。

### 6月定例議会

議会期間 6月2日から6月24日までの23日間  
\*定例議会に先立ち、5月20日から22日にかけて特別委員会を開催しました。……(4面掲載)

## 審議した案件

▽区長提出案件  
条例……………14件(可決)  
事件……………12件(可決)  
▽議員提出案件  
意見書……………1件(可決)

## 議員提出案件

可決した意見書……………1件  
◎若者の政治参加を促進する改革を求める意見書

▽請願  
付託した請願……………22件  
(2面掲載)

## 審議した主な案件(要旨)

### 区長提出案件

◎文京区特別区税条例の一部を改正する条例  
特定親族特別控除の創設など地方税法の一部改正に伴い規定を整備するものです。  
◎文京区保育所における保育に関する条例の一部を改正する条例  
保育料の第一子無償化の実施に伴い、利用者負担に係る規定を整備するものです。  
※全ての議案は、2面に掲載しています。

## 特別表彰

文京区議会議員として30年在職し、区政の発展に尽くされた功績により、次の議員が、全国市議会議長会から、特別表彰を受けました。

板倉 美千代 議員  
関川 けさ子 議員  
(議員の順番は議席番号順)

## 新たな議会人事が決まりました



議長  
市村 やすとし  
新たに市村やすとし議員(自由民主党)が議長に選任されました。



副議長  
高山 泰三  
新たに高山泰三議員(永久の会)が副議長に選任されました。

## 各党派の構成

◎幹事長 ○副幹事長  
令和7年7月1日現在 ( )は略称

自由民主党文京区議会(自由民主党) 10人

文京区議会日本維新の会(文京維新) 2人

◎山田 ひろこ  
◎豪 一  
◎白石 英行  
◎名取 顕一  
◎田中 としかね  
◎市村 やすとし  
◎浅川 のぼる  
◎松平 雄一郎  
◎吉村 美紀  
◎のぐち けんたろう

◎高山 かずひろ  
◎宮崎 こうき  
◎山本 一仁  
◎高山 泰三  
◎市民フォーラム(市民) 2人

◎文京永久の会(永久の会) 2人

◎宮野 ゆみこ  
◎ほかり 吉紀  
◎ぶんきょう子育てネット(文京子育て) 1人

◎たかはま なおき  
◎文京区議会都民ファーストの会(都ファ) 1人

◎依田 翼  
◎区民が主役の会(区民が主役) 1人

◎海津 敦子  
◎希望のまち文京をつくる会(希望のまち) 1人

◎小林 れい子

◎政策チームAGORA(AGORA) 4人

◎田中 香澄  
◎宮本 伸一  
◎岡崎 義顕  
◎松丸 昌史

◎浅田 保雄  
◎上田 ゆきこ  
◎品田 ひでこ  
◎沢田 けいじ

議会を身近に！議会傍聴の新たな取組をご紹介します

誰もが傍聴できる“開かれた議会”を目指し、令和7年6月定例議会より開始した新たな取組をご紹介します。

●音声をクリアに届ける！ヒアリンググループ設置

本会議場及び委員会室傍聴席にヒアリンググループを新たに設置しました。対応する補聴器等をお持ちでない方に専用受信機の貸出も行っていますので窓口でお申し込みください。

◇ヒアリンググループ(難聴用磁気ループ)とは…床等にアンテナ線を輪のように敷設し、線に囲まれた範囲の補聴器や人工内耳に、目的の音声だけをクリアに届けることができる補聴援助システムです。

●23区初！全委員会でのリアルタイム字幕システムの導入

令和6年度に本会議で導入したリアルタイム字幕システムを23区で初めて全委員会に導入しました。



●委員会での手話通訳を実施

これまで本会議を対象に実施していた手話通訳者派遣が委員会でも利用できるようになりました。

●要約筆記者派遣の実施

本会議及び委員会では要約筆記者の派遣を新たに開始しました。◇要約筆記者とは…聴覚に障害のある方のうち、手話でコミュニケーションを取りにくい方に対して、パソコンや手書きの文字で通訳する方法です。

手話通訳者・要約筆記者のお申込み

手話通訳者及び要約筆記者の派遣は、事前のお申し込みが必要です。詳しくは、区議会事務局ホームページをご覧ください。



令和7年6月定例議会 請願審査結果

●不採択となったもの

Table with 3 columns: 付託委員会番号, 件名, 結果. Lists 22 items that were not adopted, including requests for removal of outdoor markets, tax rate adjustments, and various public facility improvements.

●継続となったもの

Table with 3 columns: 付託委員会番号, 件名, 結果. Lists 4 items that were continued, including requests for the introduction of a 'text-to-speech' system and improvements to communication for staff.

議案に対する議決結果と各会派の賛否

●令和7年6月定例議会

Large table showing the results of resolutions and the support/opposition of various political parties (e.g., 総務区民, 建設, 文教, 議会運営) for 26 different proposals.

Table for '議員提出議案' (Proposals by Members) with 1 item: 議1 若者の政治参加を促進する改革を求める意見書.

会派の略称: 自…自由民主党文京区議会、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、A…政策チーム AGORA、維…文京区議会日本維新の会、永…文京永久的会、市…市民フォーラム、子…ぶんきょう子育て、ネット、都…文京区議会都民ファーストの会、区…区民が主役の会、希…希望のまち文京をつくる会

文京区議会委員会等構成表

令和7年7月1日現在

Table showing the composition of various committees: 常任委員会 (常任), 議会運営委員会 (議会運営), 特別委員会 (特別), and 議会広報小委員会 (議会広報). Lists members for each sub-committee.

各委員会の所管事項

Table detailing the responsibilities of each committee, such as '常任委員会' (General Affairs, Planning, etc.), '議会運営委員会' (Parliamentary Administration), and '特別委員会' (Special Committees like Disaster Response).

右記のQRコードから各ホームページをご覧ください。

●インターネット議会中継



●議案等の議決結果



●請願の審議結果



代表質問



公明党 岡崎 義顕

ヒアリングフレイル予防の推進を

問 聞こえのチェックを簡単に行える無料アプリの活用など、ヒアリングフレイル予防の推進を要望し、見解を伺う。

区長 介護予防や生活の質を維持していくため、ホームページに「聞こえのセルフチェックリスト」を掲載するなど難聴の早期発見・早期対応に取り組んでいる。今後は議員提案の手法も含め、更に普及・啓発に努めていく。



物価高騰対策について

問 物価高騰に苦しむ家計や企業への支援として、地域の実情に応じたきめ細かな対策が欠かせないが、区の取組を伺う。

区長 文京区商店街連合会によるキャッシュレス決済還元事業への補助や、区内店舗に対する電力・ガス・原材料費等の助成、介護保険サービス事業者等に対する光熱費補助に係る予算などを計上している。また、定額減税補給付金に係る事業にも取り組んでいる。今後も、区民の暮らしと地域経済の活性化につながる取組を推進していく。

災害対策におけるスフィア基準について

問 スフィア基準について、

税にも影響を及ぼすと考えているが、制度改正による労働意欲の高まりや消費活性化への期待は、地方消費税交付金等の増にもつながると考える。

外国籍住民との共生について

問 急増する外国籍住民について、まずは実態の把握と情報収集を区として取り組むべきと考えるが、如何か。

区長 急増している外国人住民の実態把握や、地域における住民の相互理解の促進、共生の実現に向けた事業を行っている。今後とも、関係団体等を通じて外国人住民へ積極的にアプローチし、必要な施策を速やかに講じるなど、多文化共生社会の実現に向けた取組を着実に進める。



文京維新 宮崎 こうき

公園の花壇、草木等の管理における区民との連携は

問 公園ガーデナー制度の更なる活用、または小中学校と更なる連携を図った植栽体験など、自然の大切さを学ぶ機会の構築と公園の景観維持に努める取組について、伺う。

区長 公園ガーデナー制度を活用し、礒川公園や江戸川公園等で、区民や児童が花壇づくりに参加している。安全な活動環境の整備や学校側の負担軽減等を図り、自然の大切さを学ぶ機会の構築及び魅力的な公園づくりに取り組む。

児童の早退時における保護者の送迎対応へ配慮を

問 早退が多い児童の保護者から、お迎え対応により職場の早退回数が増え、職場での理解が得られにくいという悩みや相談があるが、この問題をどう考え対応するのか。

教育長 早退が多い児童には、

各校のスクールソーシャルワーカーが配置日に登下校支援を行い、必要に応じて、主任児童委員やファミリーサポート事業につないでいる。また、教育センターでは、家庭と子供の支援員を派遣し、登下校支援を行っている。今後もニーズ把握に努め、他分野と連携し支援策を研究していく。



区役所電話に録音機能導入を

問 カスタマーハラスメントの防止や区民サービス向上の観点から、電話録音機能を導入すべきと考えるが、如何か。

区長 現状の設備では、録音データの検索等に課題があるため、現在は、必要性の高い部署のみ録音機を設置している。新しい機器の導入も含め、事例等を研究していく。



「朝の子供の居場所」

問 保育所よりも小学校の登校時間が遅いため、親の働き方に影響が出たり、子どもが校門前で学校が開くのを待っていたりする課題が起きています。「朝の子供の居場所づくり」事業を区内全小学校に広め「安全・安心な居場所」を確保するよう強く求める。

教育長 保護者、学校や地域の実情、他自治体の取組事例等を踏まえ支援策を検討する。



「宅配ボックス」の設置努力義務化、費用助成を

問 「住宅マスタープラン」改定で「宅配便の再配達によるCO2排出量削減のため一定規模のマンションにおける建築時の宅配ボックス設置の努力義務化及び既存住宅の設置に係る費用助成の検討（新規）」とあるが、いつから事業をスタートするのか伺う。

区長 指導要綱を改正し、本年9月より設置の努力義務化を求め、必要な助成は、来年度実施に向け検討を進める。

問 障害者アーティストの発掘作品展示機会、啓発や発信

問 障害者アート作品や作家の紹介、アートとの出会いを一層創ってほしい。B+を通じてスタートアップ事業等の支援を提案する。障がい者の活躍の場を広めるため、9年度からの「アカデミー推進計画」策定に障害者アートやインクルーシブスポーツをどのように盛り込むお考えか伺う。

区長 計画策定にあたっては「だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充」の施策として活躍の場の推進に努める。



日本共産党 金子 てるよし

訪問介護報酬の削減に対し区独自支援を

問 訪問介護報酬の削減は在宅介護を蔑ろにするもので、事業所の経営は悪化し、存続困難の声が寄せられた。国に報酬の緊急改定を求め、区独自の財政支援と窮状の調査が可能な報酬とするよう全国市長会を通じ要望している。介護報酬の減収分への補



障害者の情報取得等における事業者の責務

問 東大前駅での切付け事件時、聴覚障害者に情報が伝えられず車両に取り残されたとの声は、意思疎通促進条例が定めた障害者の情報取得・利用・円滑な意思疎通に支障が生じたもので、事業者の責務が問われるとの認識はあるか。

区長 事業者が理解を深めることで、誰もが安心して公共交通機関を利用できるように、具体的な事例を踏まえ、条例等の趣旨を適切に伝えていく。

ESAT-Jの結果と区の把握状況

問 ESAT-Jの結果が高校の学びの充実に一切活用されていないとの声がある。区は実態を把握しているのか。また、英語力向上の成果を都はどうか報告しているのか。

教育長 ESAT-Jの結果が高校での学びの充実に使われているかどうか、高校での英語学習については承知していない。都は、「中学校英語スピーキングテスト」の実施状況を公表し、経年変化等を示している。



自由民主党 山田 ゆみこ

社会教育関係団体の功績の「見える化」を

問 地域に根ざし長年活動している社会教育関係団体の価値をどのように捉え、今後の施策に位置付けていくのか。

区長 長年にわたり地域に根ざした社会教育活動を行っている団体は、区にとって大切な存在と認識している。提案も参考に、活動の継続に励みとなる取組を検討していく。

ラジオ体操の効果と取組の周知・推進を

問 健康寿命を延ばす上で、ラジオ体操は極めて有効な手段である。介護予防の冊子等に会場一覧を掲載するなど、その効果を取組を広く周知・推進してはどうか。

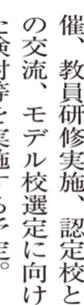
区長 ラジオ体操は、世代を超えて体力向上、健康増進、地域交流等の効果がある。介護予防に役立つ情報誌への掲載など、周知を検討する。



国際バカロレア機構との連携について

問 世界標準の国際バカロレア機構との「相互協力に関する覚書」締結を受け、本区の狙い、機構との連携によるビジョン、ロードマップをどのように描いているのか伺う。

教育長 持続可能な社会及び平和な世界を築く資質・能力を育むため、シンポジウム開



自由民主党 市村 やすし

町会・自治会に若者が関われる支援策を

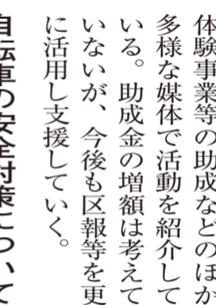
問 若者の町会離れ対策として、SNS活用や柔軟な参加制度等を導入し、負担を感じないで関われる環境整備が重要と考えるが、見解を伺う。

区長 LINE配信やちらし作成講座を通じて、若年層への町会活動の周知を支援していく。また、区が町会等の運営マニュアルを新たに作成し、活動を見える化する中で、若年層が町会活動に関わる環境の整備を支援していく。

高齢者クラブの新規会員獲得の促進について

問 高齢者クラブの存続支援として、地域包括支援センターとの連携強化、活動費や会場使用料の補助の拡充、魅力を発信する広報活動の強化を提案するが、見解を伺う。

区長 活動室を設置してクラブからの相談に応じている。体験事業等の助成などのほか、多様な媒体で活動を紹介している。助成金の増額は考えていないが、今後も区報等を更に活用し支援していく。



自転車の安全対策について

問 坂道が多い区内で、自転車と車の接触事故が多い場所など、危険箇所の把握方法と今後の交通安全対策を伺う。

区長 町会、学校等からの情報やコミュニティ道路整備の効果検証により、危険箇所を把握している。交通管理者と連携し、個別の交差点改良や路線整備等、効果的な交通安全対策に取り組んでいく。

委員会活動

常任委員会

6月定例会議の議会期間のほか、4月25日に文教委員会を開催しました。

総務区民

6月19日 報告事項6件
6月24日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

●文京区防犯機器等購入補助事業の実施について報告された。闇バイト等による相次ぐ犯罪への緊急対策として、防犯機器等の購入・設置費用の補助を評価する。賃貸やマンションでも利用しやすい申請方法を検討するとともに、これまで取り組んできた防犯事業との連携を図ること。

●令和7年度国勢調査について、調査区数の増加や調査員不足への対応として、調査員に職員の任命することなどが報告された。調査員の不足に関しては町会だけでなく、シニア世代や地域のNPO法人、大学の地域連携など多様な担い手に協力を得る新たな仕組みを検討すること。



●フランス共和国パリ市5区と文化や観光分野での協力を目的に、令和7年7月7日に締結する友好交流に関する覚書について報告された。大使館関係者との交流から、歴史・

●は、報告内容、審査の過程で出された主な意見・要望です。

文化の共通点を見出す文京区らしい関係構築を評価する。国際バカロレア機構と覚書を締結したタイミングでもあり、教育分野も含め相互理解を深めるワークショップを企画するなど、双方に学びのある有意義な交流に繋げること。

厚生

6月12日 報告事項5件
報告に対する主な意見等

●障害者(児)実態・意向調査の概要について報告された。調査を通して、区民のニーズを捉えようという姿勢を高く評価する。新たに追加された「文化芸術活動への参加頻度」の項目については、障害の有無に関わらず、活動に参加できる機会が増えるよう、調査結果を踏まえて、関係部署が連携して取り組むこと。



●「文京区版ひきこもり総合対策」の強化事業の実施結果について報告された。ひきこもり対策は、当事者やその家族が抱える問題が複雑なため、様々な部署が連携して支援することが重要である。ひきこもり支援センター等の支援体制について、より広く周知・啓発を行い、当事者や家族が支援を受けやすい環境を整えること。

建設

6月17日 報告事項6件
6月24日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

●文京区宅地開発並びに中高層建築物等の指導要綱改正について報告された。児童増加が見込まれる共同住宅開発時に、事業者へ建設時期や規模の届出を義務付け、教育環境を守る取組や、商業地域等の共同住宅低層階に店舗設置を求めるとは、地域の活性化や利便性向上の観点から評価する。一方、宅配ボックス設置を努力義務としたが、駅やコンビニの受け取りなど、更なる再配達防止策を推進すること。

●文京区みどりの基本計画中間評価について報告された。区の緑被率が1995年の16%から19%に増加し目標を達成したことを評価する。今後も緑の拠点、街路樹、民有地の緑、接道緑化、公園再整備等において引き続き緑の保全と緑化の推進に努めること。

●プラスチック分別回収事業について、区民のご協力により順調に進んでいることが報告された。今後は、リサイクル量やCO2削減効果を具体的に伝える、区民が成果を実感で

文教

4月25日 報告事項1件
6月13日 報告事項7件
6月24日
報告に対する主な意見等

●東邦音楽大学文京キャンパス敷地の活用について、小日向台小学校の改築時に仮校舎として活用する方針が示された。仮校舎利用にあたっては、児童の安全な登下校や移動手段の確保が課題である。公共交通の活用も含めた多様な交通手段の検討及び、関係者への丁寧な周知と意見の収集を



きる広報を展開すること。また「廃棄する際にどの程度洗えばよいのか」といった疑問にも分かりやすい表現で周知啓発を図ること。

議会運営委員会

5月15日、6月2日・10日・24日に開催しました。
【主な協議事項】
・令和7年6月定例会議会一般質問について
・文京区議会手話通訳実施要綱の改正について
・議席の変更について
・人事案件について
・意見書について
・令和7年度議会図書購入計画について

・区議会だよりの発行について
・監査委員選任の同意について
・議長、副議長の辞職について
・議長、副議長の選挙について

会議録 速報版をチェック!
会議録の「速報版」を、文京区議会ホームページに掲載しています。
掲載時期: 本会議...各定例会議の最終日から4週間程度
委員会...開催日から3週間程度
文京区議会 速報版 検索



行つこと。また、改修が遅れる現校舎においても、空調設備の更新等、環境整備を進めていくこと。
●文京区立中学校部活動地域移行実施計画2026(案)が報告され、まずは休日の部活動を教員以外が指導できる体制へ移行し、将来的には平日も含めて地域移行を進める方針が示された。計画の内容や進捗状況について、保護者や子どもたちに対して説明すること。大会への参加機会の確保、会費制の運営による利用者の負担増などの課題解決を図ること。また、先進自治体等の多様なモデルを参考に、文京区の資源や特色を生かした地域移行を進めること。

特別委員会

自治制度・地域振興調査

5月21日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●文京区共通デジタル商品券発行事業補助の実施等について報告された。昨年のキャッシュレス決済ポイント還元事業では、区外在住者への還元が6割を占めていたことから、今回、商品券申込の抽選を区内在住者優先としたことを評価する。一方、高齢者やスマホに不慣れな方への支援を今以上に丁寧に行うとともに、事業説明会を開催する際は、高齢者が参加しやすいような、開催場所を工夫すること。さらに、デジタル商品券を使用期限内に使いきれないよう、周知を徹底すること。

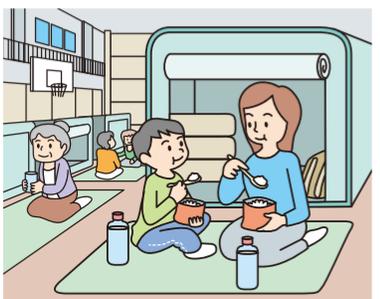
デジタル商品券
10,000円 購入すると 13,000円分 使える!
今年度は、プレミアム率30%でさらにお得!
文京区内在住なら、第1弾、第2弾どちらも対象!

●区内店舗支援事業にて、障害のある方のアート作品を活用する経費が補助対象となつたことを評価する。本事業を多くの店舗に活用してもらえよう、アート作品展示など店舗が取り組みやすい事例を提供すること。また、障害者アーティスト支援のためにも、適正な報酬額の設定を検討すること。なお、消費者還元割引額補助を販売価格の20%までとする、単価の低いお店では集客の効果が小さいため、今後この条件を検討すること。

災害対策調査

5月22日 報告事項3件
報告に対する主な意見等

●令和6年度総合防災訓練の実施結果について報告された。避難所開設キットは訓練を基に改善し、VRや動画マニュアルの導入も検討すること。避難所運営ガイドラインは避難所等の国際基準であるスフィア基準や都の指針を踏まえて改正を検討すること。在宅避難者への物資配布方法等、在宅避難を踏まえた避難所の在り方を検討し、区民に分かりやすく周知すること。宿泊型防災訓練(防災キャンプ)は、子どもが楽しく参加しやすい工夫が必要である一方、災害時の混乱や不便さの体験も重要であり、今後の内容の拡充を検討すること。



●令和6年度緊急防災対策事業の実施結果が報告された。防災カタログの配布によるアンケートの集計結果については、詳細な分析を行い、区の既存施策の改善と新たな施策の展開に活用し、区民の防災意識向上に繋げていくこと。災害時のマンショントイレ対策セミナーについては、定期的な開催を検討し、パンフレットの作成等により、未参加の管理組合等への情報提供及び周知啓発を図ること。

子ども・子育て支援調査

5月20日 報告事項5件
報告に対する主な意見等

●(仮称)若者計画の基礎資料を得ることを目的に実施された「若者の生活と意識に関する調査」結果が報告された。本調査により、ヤングケアラー、ひきこもり、ニートなどの社会課題を改めて把握出来たことから、既存施策と照らし合わせて不足するサービスが無いかな確認し、新たな事業検討を行うこと。また、若者施策の担当部署を設置し、全庁的な施策の調整を行うとともに、若者が気軽に相談出来るワンストップ窓口の設置を検討すること。



●令和7年度保育園等入園状況について報告された。保育園の量的充足は一定達成されたため、今後は保育士の追加配置や処遇改善のほか、幼児教育・保育カリキュラム改定も視野に入れた保育の質の向上に取り組むこと。●令和7年度の育成室入室状況について報告された。育成室待機児解消加速化プランにより、施設整備を進めているが、茗荷谷地域では待機児童数が高止まりしていることから、公有地、公共施設、学校の活用など、あらゆる方法を検討すること。